



すみれ組だより 7月号

平成30年7月20日 こり保育園 担当:石崎



暑い夏がやってきました。

体調を崩しやすい時期ですが、毎日ハロ-全開の子も達です。

さて、午睡時にパジャマに着替えています。下着を着ている子はTシャツも脱ぎ、少しでも体温を下げ気持ち良く入眠出来るようにしています。その際、裏返しになってしまったら直してから畳んでロッカーに入れるよう声を掛けています。最初は裏返しに気が付かなかったり、直し方が分からなかったり、「先生、教えてください」と保育者に助けを求めたりが多かったです。しかし、今では直し方を習得し、脱いですぐに直す子が増えました。また、時間を掛けながらも自分で直そうとする子や、「先生、こう?」と確認してから着る子もいます。身のまわりのことを自分で行なおうとする姿が多く見られるようになりました。

“着替え”といふは...

水、プール遊びがスタートし、水着に着替えることを楽しみにしていますが、洋服とは違い、体にフィットするサイズ感に苦戦しているようです。頑張って自分で着ようとする姿を見守り、必要なときは手助けをし、着替えを行なっています。そんな中、保育者が「〇〇ちゃんの水着かわいい」と話していると、近くにいた男の子が「かわいい...」と照れながら一言。言われた女の子もニコッとしながら少し身ぶすかしそうにしていました。そのように「何とかわいいんでしょう」と胸がキュンとなりました。プールの中には保育者も入り、びしょびしょになりながら一緒に楽しんでいます。体が大きくなった分動きも大きくなり遊び方がハロ-アップしているので怪我・事故には十分に気を付けていきたいと思っています。

今後もさまざまなことに挑戦し、自分で頑張ろうとする姿を見守り、「出来た!」という喜びを一糸者に味わってほしいと思います。

